

テキストの階層と仕上がりスタイルの違いをしっかりとつかむ

- テキストの階層性——
 - 書籍の本文なのか、
 - 見出しやリード、目次など本文の構造を示す部分なのか。
 - 仕上がりスタイル——
 - ページ物なのか、
 - 端物（チラシ、ポスターなど）なのか。

組版とはビートを刻むことである。

うまく刻まれたビートは、素敵なリリックやメロディを呼び起こし、誘い込む。

以下に述べるのは、ある経験をふりかえってまとめた《**書籍組版チェック項目**》である。

◆本文

- 1) 天地ノド小口寸法が1冊通して一貫しているか
 - 作業中にテキスト枠をついうっかりつまんでしまい、移動してしまうこともしばしばある。最初から最後まで、版面の位置とサイズが当初の版面設計どおりに施工できているかどうかを章ごとに、そして最終的には全体を通して、ふり返って自己点検すること。

- 2) ノンブルのサイズミ体裁、位置が一貫しているか

サイズと書体、左揃えか右揃えか、ベタかプロポーショナルか、ベースライン……

- 3) 字送り値が段落最終行のみ違っていいか

組版設計が正確でない、段落の最終行だけ字送りがちがってしまいうことがある。仮に組版設計時において、端数が出た場合、版面の数値優先で、端数はマージンで処理することが基本である（マージン優先ではなく版面優先）。

- 4) 半角約物の連続箇所の措置、行末調整の追出しか追込みかが一貫しているか

行末ぶら下げの選択は、1行30字を超える場合が基本。行末がぶら下げアリなら最後までアリで。行末が半角/全角なら最後まで半角/全角で。行末が強制半角ドリなら最後まで強制半角ドリで。目先にとらわれて部分的にツメツメにするのは最悪である。

- 5) 洋数字 欧字混植の箇所あれば寸法およびベースライン調整が一貫しているか

和文書体との組み合わせによって、サイズとベースラインの調整の適切値を決め、最後まで一貫させる。また、和欧間アキ値も一貫させる。また、テキストのなかの「半角スペース」は欧文スペースなので、和モノ（全角スペースの50%）に置換する。

- 6) 段落冒頭の字下げ値が一貫しているかどうか

段落冒頭の字下げ値は調整に使ってはならず、当該行の用字がどのようなものであろうとも一貫させる。

- 7) 約物ごとくに句点の字取幅が区切りの階層に沿っているか

区切り符号は、テキスト区切りの強弱によって文章の構造を明らかにする助けを果たす。段落√句点√読点——という区切りの階層性を表現し、調整などで崩さない。同様に、起こしの(始め)カッコの直前のアキと受けの(終わり)カッコ類の直後のアキは等分にする。

- 8) 行頭1字孤立および頁頭1行孤立の回避

行頭の1字孤立は、1行の字詰めがある程度以上ある場合は、調整して回避する。

- 9) ルビ文字の配置ミルビかけが一貫しているか

中付きが一般的であるが、親文字間のアケ調整が少なくてすむ肩付きも研究されてよい。原稿整理時にモノルビかグループルビかを識別しておく。

- 10) 画像ごの位置関係および回り込みの方式が一貫しているか

回り込み部分の設計では、本文の字送りを一貫させることが優先である。回り込みのところだけ字送りがばらつくのはみっともない。また図版に対してキャプションのサイズ、体裁、および図版とのアキ幅はソロエルこと。

て感。目次などを調整する。また、自己調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要

調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要に応じて、調整の必要